



令和6年度

地方独立行政法人

## 大牟田市立病院職員採用試験案内

《 募 集 職 種 》

助 看	産 護	師 師
--------	--------	--------

試験日（随時試験）

受付後に別途連絡

受付期間

令和6年12月18日（水）から

募集人員に達するまで

採用予定月

令和7年 4月

（免許保有者については、別途採用日の相談に応じることも可能です。）

## I 試験の区分、受験資格等

### 1 試験区分・採用予定人員・受験資格等

試験区分	採用予定人員	受験資格
助産師	2人	昭和55年4月2日以後に生まれた人で、次のいずれかの要件に該当する人 ①助産師の免許を有する人 ②令和7年6月までに助産師の免許を取得する見込みの人
看護師	8人	昭和55年4月2日以後に生まれた人で、次のいずれかの要件に該当する人 ①看護師の免許を有する人 ②令和7年6月までに看護師の免許を取得する見込みの人

※採用人員は、変更する場合があります。

#### 【求める人材像】

当院は、急性期病院における救急医療、がん医療、母子医療等を中心とした高度医療を担う専門性の高い看護を提供するために、キャリアラダーを基本に、安心・安全な看護の提供ができる人材の育成に努めています。

このような中、看護部においては「感性豊かな看護」を理念に掲げ、個々の看護観を磨き、現場に活かしていくことで患者さんに求められる看護の提供を心がけています。これらに対応するため、当院では次のような「元気でやる気のある」人材を求めています。

○看護職が好きで、心身ともに健康な人

○常に、気付きと気配りを持ち、的確な対応及び考察ができる人

○安心安全な看護を提供できる看護師に成長するための向上心を持ち努力できる人

採用後は、チーム医療の一員として他の職種と連携し、何事にもチャレンジする姿勢を持ち、医療に対する「厳しさ・やりがい」を感じ充実感を共有することができる看護師としての成長を望みます。

### 2 勤務場所・業務内容

試験区分	勤務場所・業務内容
助産師	地方独立行政法人大牟田市立病院において、主に病棟で交代勤務に従事する助産師としての採用になります。病棟の他には、外来等の部署もあります。
看護師	地方独立行政法人大牟田市立病院において、主に病棟で交代勤務に従事する看護師としての採用になります。病棟の他には、手術室・腎センター・外来等の部署もあります。

## II 試験の受付、日程、内容等

### 1 受付期間

令和6年12月18日(水)～ 募集人員に達するまで

### 2 試験日時・試験会場等

【試験日時】 受付後に別途連絡

【試験会場】 大牟田市立病院 大会議室等(大牟田市宝坂町2丁目19番地1)

※詳しくは、6ページの「試験会場案内図」を参照してください。

### 3 試験の内容等

試験科目	試験の方法・内容等
作文	文章による表現力、構成力、総合判断力等についての筆記試験(800字)
面接	個人面接
適性検査	職場適応性等の検査

#### 【試験に持参するもの】

- ①受験票
  - ②筆記用具(HB鉛筆又はHBシャープペンシル、プラスチック消しゴム)
- ※ 計算機能又は翻訳機能がついた腕時計等の試験会場内への持込みは禁止します。
- ※ 携帯電話等の試験会場内での使用(時計代わりの使用も含む。)は禁止します。

### III 合格者の発表

合否の発表については、合格者のみ、合格通知書を試験日の10日後頃に郵送します。合格者に郵送する合格通知書は、郵便事故等のため延着又は不着となる場合もありますので、発表の日から3日たっても合格通知書が届かない場合には、市立病院人事課に電話で確認してください。

また、発表の日の午前10時頃までに、当院のホームページ上(<https://www.ghp.omuta.fukuoka.jp>)でも合格者の受験番号を掲示する予定です。

### IV 試験結果の開示

この試験の結果については、個人情報保護に関する法律に基づき、口頭により開示請求をすることができます。

なお、電話、はがき等による開示請求はできませんので、受験者本人が受験票及び受験者本人であることを証明する書類(運転免許証、旅券、健康保険の被保険者証、学生証等のいずれか一つ)を持参の上、直接、市立病院人事課においてください(開示時間は午前8時30分から午後5時15分まで、土曜日、日曜日及び国民の祝日(休日)については、開示できません。)

開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
受験者本人	総合評価の得点及び順位	合格者発表日の翌日から1か月間	大牟田市立病院 人事課

### V 合格から採用まで

#### 1 採用の方法

- (1) 令和7年4月から地方独立行政法人大牟田市立病院職員としての採用となります(公務員ではありません。)。ただし、免許取得見込みの人については、国家試験合格確認後の採用となります。
- (2) 受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。また、採用試験申込書記載事項や個人面接の内容等に誤りが判明した場合は、合格を取り消すことがあります。採用後に受験資格や採用試験申込書記載事項に不正が判明した場合は、解雇となることがあります。
- (3) 合格者でも、受験資格に記載している免許取得見込み日までに免許を取得できない人は、採用できません。
- (4) すでに免許を有する人については、年度途中での採用もあります。

## 2 勤務条件

### (1)勤務時間等

2交代勤務で、基本の勤務ローテーションは4週間(28日)に日勤・ロング日勤・夜勤・公休の組み合わせになります。

		病棟における勤務時間(基本)
一般病棟	日勤	8:30~17:15
	ロング日勤	8:30~20:00
	夜勤	18:45~ 9:00

※上記以外にも、早出・遅出勤務等があります。

※勤務時間については、変更となることがあります。

### (2)休日休暇等

休日：原則4週8休制

年次有給休暇：年間20日の付与(4月採用の場合)

特別有給休暇：夏季休暇・服喪休暇・結婚休暇・産前産後休暇 など

### (3)初任給

職種(学歴)	給料月額 (基準額)	処遇改善手当	夜勤時の手当	月額合計
助産師(大学卒)	201,100円	22,000円	38,496円	261,596円
看護師(大学卒)	198,300円	22,000円	38,384円	258,684円
看護師(短大3卒)	188,900円	22,000円	37,992円	248,892円
看護師(短大2卒)	180,500円	22,000円	37,628円	240,128円

※夜勤時の手当とは、夜勤(4回)を勤務した場合の、夜間看護手当と夜間勤務手当の合計です。

※経験者の初任給は、実務経験年数等(在職証明書の提出が必要です。)を考慮し、規定に基づき、その年数に相当する額を加算した上で決定されます。

※上の表の額は、給与改定等により変更となる場合があります。

### (4)諸手当

期末勤勉手当(賞与)：年3回(令和5年度実績：年間4.15月分)

処遇改善手当、扶養手当、住居手当(上限27,000円)、通勤手当(上限55,000円)、時間外勤務手当、夜間勤務手当、夜間看護手当

※上記の諸手当については、現時点での見込み額であり、給与改定等により変更となる場合があります。

### (5)社会保険等

健康保険：地方公務員共済健康保険、年金：厚生年金、労働災害：地方公務員災害補償基金

失業給付：雇用保険

### (6)福利厚生事業等

大牟田市職員等厚生会加入、民間委託による福利厚生事業、各種慶弔金、院内保育所、職員駐車場 など

※上記は現時点の内容であり、採用時に変更となっている場合があります。

### (7)試用期間

採用から6ヶ月間は試用期間となります。勤務日数やサービス態度等、所定の成績が満たせない場合は本採用に至らない場合があります。(試用期間中も待遇に変更はありません。)

### 3 その他

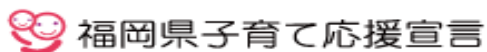
<ワーク・ライフ・バランスへの取り組みについて>

当院は、全ての病院職員が、職業人としてその能力を十分に発揮し、生き生きと意欲的に職務に取り組むとともに、家庭や地域における生活も重視する個人として、子育てや介護、家事などの家庭での役割も十分果たすことができるよう活動を進めています。

この取り組みの一環として、平成26年4月から育児短時間勤務制度を整備するとともに、福岡県が推進する「子育て応援宣言」を行い、登録法人となっています。

当院のワーク・ライフ・バランスの取り組み内容については、ホームページにおいても紹介しています。

(<https://www.ghp.omuta.fukuoka.jp/nurse/work-life-balance.html>)



## VI 受験の手続について

### 1 提出書類

	提出書類	注意事項
①	採用試験申込書	採用試験申込書と面接調書は、次のいずれかの方法で入手してください。 ①病院(人事課)で受領 ②病院のホームページからダウンロード ③郵送請求 なお、②の方法による場合は、黒色で、 <u>A4サイズの白紙(感熱紙は不可)</u> に印刷してください。
②	面接調書	③の方法による場合は、封筒の表に試験区分を明記の上、「採用試験申込書請求」と朱書きしてください。そして、その中に <u>180円切手を貼り、宛先にご自分の郵便番号、住所及び氏名を記載したA4サイズの入る返信用封筒を同封してください。</u>
③	学業成績証明書	在籍中又は卒業した学校に請求してください。開封無効です。
④	卒業証明書 又は卒業見込証明書	
⑤	受験資格の免許証の写し (原寸大)	免許証保有者のみ提出してください。

### 2 申込み方法

申込みは持参又は郵送により受け付けます。

#### (1) 持参の場合

上記記載の提出書類を、病院(人事課)へご持参ください。受付時間は午前8時30分～午後5時15分です。  
なお、土曜日、日曜日、国民の祝日(休日)及び年末年始(12月29日から1月3日)は受け付けません。

#### (2) 郵送の場合

上記の提出書類と併せて、受験票を送付する返信用封筒(定型封筒に、ご自分の郵便番号、住所及び氏名を記載し、110円切手を貼ったもの)を同封してください。

### 3 注意事項

(1) 郵送による申込みの場合で、申込み後7日たっても受験票が到着しないときは、直ちに病院(人事課)に口頭又は電話で連絡してください。

(2) 採用試験に提出いただいた提出書類等は返却いたしません。

(3) 提出書類等は個人情報として取り扱い、採用試験以外の用途には使用しません。

(4) 試験について不明な点は、5ページの提出先及び問合せ先までお問合せください。

#### 4 提出先及び問合せ先

〒836-8567	大牟田市宝坂町2丁目19番地1 地方独立行政法人大牟田市立病院 人事課 電話(代表) 0944-53-1061 ホームページ <a href="https://www.ghp.omuta.fukuoka.jp/">https://www.ghp.omuta.fukuoka.jp/</a>
-----------	---

## 「地方独立行政法人大牟田市立病院」について

当院は、昭和25年8月に大牟田市の病院として不知火町に開院され、その後、数度の増床や増改築を経て、平成7年には大牟田市立総合病院として現在の場所に移転新築いたしました。

平成22年4月には、より質の高い医療を提供するとともに効率的な病院運営を行うため、運営形態を「地方独立行政法人」に変更し、引き続き大牟田市が設立した公立病院として、市に代わって住民の皆さんに必要な行政サービス(医療)を提供しています。

特に、当院は救急告示病院をはじめ、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院などの各種指定を受けており、地域における中核的な病院として、高度急性期及び急性期医療を提供するという重要な役割を担っています。

いっぽう、医療を取り巻く環境は、地域医療構想や医師の働き方改革等の議論を受け、大きな転換期を迎えようとしています。また、地域に目を向けると、医療圏においては住民の高齢化が全国平均を上回るペースで進んでいます。

令和6年度は第4期中期計画(経営計画)の3年度目となりますが、単に医療水準を維持するだけに留まらず、地域の実情に合わせ常に自らの診療機能のアップデートを図るとともに、「患者・家族に信頼される医療の提供」を新たな戦略テーマの一つとして地域の皆さまに信頼され愛される病院を目指しているところです。

このように、成長し続ける大牟田市立病院において、共に成長していこうという向上心のある方、地域の中核病院としての役割を担っていく意欲のある方のご応募をお待ちしております。

### 病院見学 随時受付中!!

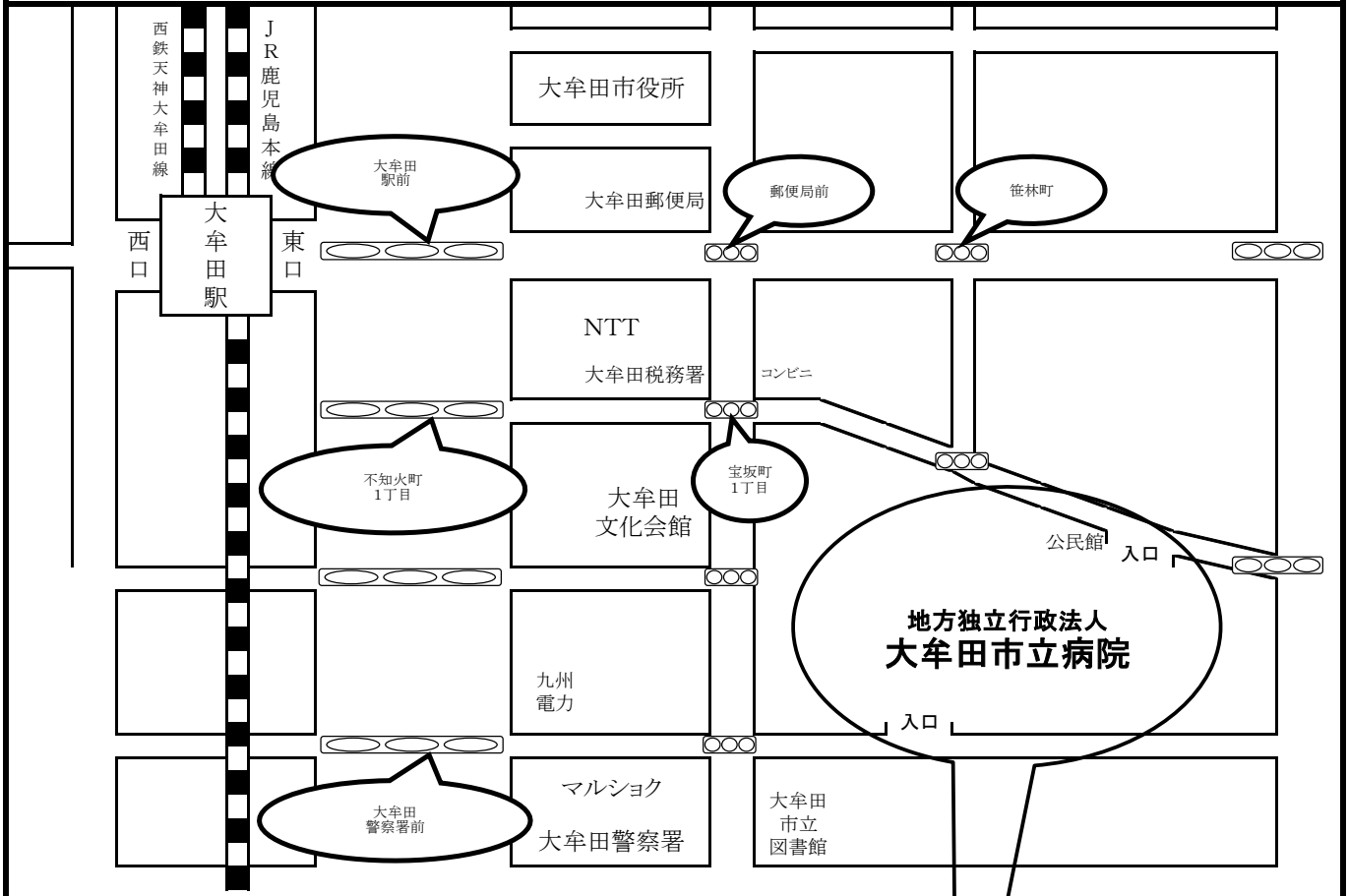
成長し続ける大牟田市立病院の様子を、受験前に、見学してみませんか。  
事前にご連絡いただければ、職員が喜んでご案内するとともに、仕事内容や待遇、病院で働く職員の様子などをご説明いたします。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

#### 【問合せ先】

〒836-8567大牟田市宝坂町2丁目19番地1  
地方独立行政法人大牟田市立病院 看護部  
電話(代表) 0944-53-1061

試験会場案内図（西鉄・JR各大牟田駅から徒歩10分～15分）

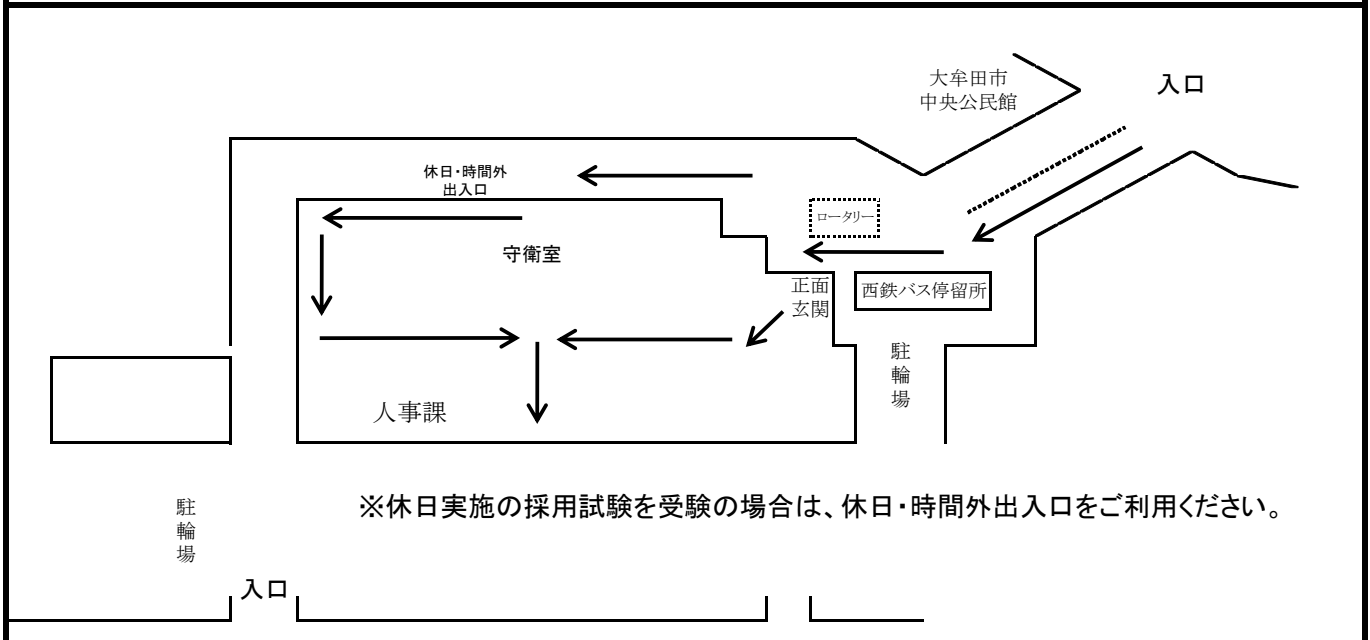


(注) 受験者は、試験会場への車の乗り入れ及び駐車はできませんので、公共の交通機関の利用をお願いします。

問  
合  
せ  
先

地方独立行政法人大牟田市立病院 人事課  
TEL 0944-53-1061  
〒836-8567 大牟田市宝坂町2丁目19番地1

地方独立行政法人大牟田市立病院 敷地内案内図



※休日実施の採用試験を受験の場合は、休日・時間外出入口をご利用ください。



## 地方独立行政法人大牟田市立病院

### 基本理念

良質で高度な医療を提供し、住民に愛される病院を目指します。

### 行動指針

- 安心・安全な医療の提供と断らない医療の提供に努めます。
- 公的中核病院として急性期医療を提供します。
- 高度で専門的な医療を実践します。
- 地域包括ケアシステムを踏まえた地域連携の推進に努めます。
- 次世代の医療人の育成や医学・医療技術の研修・研さんに努めます。
- 持続可能な経営基盤の確立に努めます。